



ご支援総額

2026年3月24日までの寄付総額

136,741,088 円

寄付金使用総額 1zł = 35円計算

3,722,735.87 zł (約1億3029万円)

2026/3/01(日)~2026/4/30(木)の期間中の
寄附金使用額

21,020 zł (735,700円)

※ポーランド語教室(3コース)の3か月分



ポーランド語教室の実施（語学支援）

提携先NGO Zustriczにて、ポーランドで生活する上での基礎的なポーランド語が学べるA2コース、長期滞在許可申請をする上で要求されるB1レベルの国家試験対策コース、仕事用のポーランド語が学べるビジネスコース、の新たな3つの語学支援を開始した。

ウクライナ特別法の終了に伴い、ポーランドに留まるウクライナ避難民はポーランドへの適応が求められるため、いずれの教室も多くの受講者が参加している。



現地の動向

2022年3月に施行されたウクライナ避難民のポーランドでの合法滞在（特別法）は、2026年3月4日をもって終了した。これは保護の打ち切りを意味しているのではなく、ウクライナ人は引き続き保護の対象となるが、一時保護を受けている他の外国人受給者と同等の立場（EUの標準的な一時保護制度）へと移行する事を意味している。

移民局から一時保護証明書を受け取っている避難民においては、新規の手続き不要で2027年3月7日まで合法的な滞在が認められる。

ポーランド当局は、避難民の長期ポーランド滞在と経済活動への参加を促しており、給付金の受給内容によるが、受給資格に 正規雇用者・税金納付者・子どもがポーランドの学校に通っている事、等の条件を新たに設けている。